

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和06年06月11日(火)

事務事業		スポーツ推進委員活動推進事業		担当課	生涯学習スポーツ振興課	担当係	生涯スポーツ係	管理番号	73213	
総合計画	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	2	誰もが生きがいをもち学ぶことのできるまちづくり	根拠法令 個別計画等	スポーツ基本法、深谷市スポーツ推進委員に関する規則					
	小項目	2	スポーツ・レクリエーションの推進							
	主要プロジェクト									
事業概要		本事業は、スポーツ・レクリエーションの振興を図るため、スポーツ基本法第32条の規定に基づき、教育委員会が委嘱（任期2年）するスポーツ推進委員が、地域住民に対するスポーツの実技指導及び助言、各種行事への協力・支援活動を行うことで、地域における指導者を育成し、市民が身近な場でスポーツ・レクリエーションに親しめる環境づくりを目指すものである。スポーツ振興法の改正に伴いスポーツ基本法が制定された。								
目的 ※何のために		広く市民に対し、スポーツ・レクリエーションの振興を図る。								
対象 ※誰・何を対象に		スポーツ推進委員								
手段 ※どのように		地域住民に対し、スポーツ・レクリエーションの実技指導・助言並びに各種行事への協力・支援活動を行う。								
成果 ※何を求めるか		市民が身近な場でスポーツ・レクリエーションに親しめる環境を提供する。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）		
		一般会計	10	教育費	6	保健体育費	1	保健体育総務費	スポーツ推進委員活動推進事業	915,474
本事業の 主な業務		・スポーツ推進委員協議会の運営					・			
		・スポーツ推進委員の派遣					・			
		・ふかやシティハーフマラソンの派遣					・			
		・					・			
		・					・			
		・					・			

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		・役員会の開催・定例会の開催ふかやシティハーフマラソンへの大会役員等	・役員会の開催・定例会の開催ふかやシティハーフマラソンへの大会役員等				
事業費	予算（現額）	1,514,000	918,000	1,767,000	1,337,000		
	決算額	1,312,509	915,474	0	0		
	財源内訳						
	国支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
人件費	他特定財源	0	0	0	0		
	一般財源	1,312,509	915,474	1,767,000	1,337,000		
	従事職員数（人）	0.34	0.34	0.34	0.34		
人件費相当試算※		2,675,650.00	2,723,457.00	2,842,706.00	2,842,706.00		
総事業費試算		3,988,159	3,638,931	4,609,706	4,179,706		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値	実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
実績値の算出式									
活動指標 1	スポーツ推進委員数	目標値	人	28.00	28.00				
		実績値		27.00	26.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所		前年度実績より / R 4～R 5 年度委嘱						
	実績値の算出式								
活動指標 2	指導可能種目数	目標値	種類	20.00	20.00				
		実績値		16.00	16.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所		前年度実績より / スポーツ推進委員推薦書による						
	実績値の算出式								
成果指標 1	スポーツ推進委員活動延人数	目標値	人	400.00	400.00				
		実績値		602.00	611.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所		前年度実績より / 役員会等の報告による						
	実績値の算出式								
成果指標 2	派遣指導回数	目標値	回	20.00	20.00				
		実績値		18.00	26.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所		前年度実績より / 派遣依頼書による						
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	B	委員数は退任が1名いたため減となったが、ポッチャ教室やニュースポーツ体験会等、新規のイベントを積極的に開催した。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	バラスポーツやニュースポーツの普及促進に取り組み、活動延人数や派遣指導回数は目標を達成することができた。
			評価者 生涯スポーツ係長 持田 真吾

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	各地域に指導員を委嘱することで、地域におけるスポーツ実技指導や助言、自治会や公民館事業への協力・支援活動が効率的に行われている。
			評価者 生涯スポーツ係長 持田 真吾

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和4年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	スポーツ推進委員活動推進事業	担当課	生涯学習スポーツ振興課	担当係	生涯スポーツ係	管理番号	73213
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		<div>評価の内容説明</div> <div>各委員の専門性、得意種目を活かし、市民のスポーツ・レクリエーション活動への指導・協力に取り組む。</div>					
<div>上記を実施するための具体的な取組内容は？</div>		評価者	生涯学習スポーツ振興課長 荻塚 洋明				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和6年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和7年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

